



# ジェンダーに基づく暴力への対応のための コミュニティセンター整備計画

- ・ プロジェクト期間：24か月交換書簡には2023年11月27日に署名、資金供与は2024年3月
- ・ パートナーシップ：ジェンダー・子ども・社会福祉省、地方自治理事会、各州政府、市議会
- ・ 予算：491万7,463米ドル

南スーダンでは、女性が人口の60%を占めています。また、農業と農牧業が最大の経済活動かつ生計手段である同国では、農業労働者の約70%も女性です。この事実は、女性の地域経済への顕著な貢献を実証するものですが、南スーダンには極めて男性優位の社会構造があり、社会のほとんどの部門でジェンダーの格差が根強く残っているため、女性は社会経済活動に十分に参加できない状況が続いています。成人識字率は男性の40.26%に対し、女性は28.86%にすぎません。数年に及ぶ紛争で疲弊した社会経済システムと司法制度にアクセスできないことも、女性のエンパワーメントが進まない一因になっています。

## 目的



中央、東および西エクアトリア州の、ジェンダーに基づく暴力（GBV）の被害者と脆弱な女性が、経済活動に参加できる機会を増やすこと



女性が自立し、社会復帰し、ビジネススキルを高めるために必要な、司法サービス、心のケア、技術教育を提供すること



域内にコミュニティセンターを設けることにより、被害者の社会復帰と経済的自立のプロセスを促進すること

## Outputs

このプロジェクトには3つのアウトプットがあります。活動は主として中央エクアトリア（コニヨコニヨ、ジェベル、グデレ、テレケカ）、東エクアトリア（トリット、マグウィ）、西エクアトリア（ヤンビオ、マシア、ムンドリ）の各州で展開されます。

01

中央エクアトリア（コニヨコニヨ、ジェベル、グデレ、テレケカ）、東エクアトリア（トリット、マグウィ）、西エクアトリア（ヤンビオ、マシア、ムンドリ）の9つの各州で、統合的な生計・社会経済インフラ整備施策を実施します。

02

女性が経営する企業700社に継続的なビジネス開発、資源・組織管理のほか、リーダーシップやコンフリクトマネジメント、性的およびジェンダーに基づく暴力（SGBV）に関するソフトスキル面での支援を提供します。

03

1,400人の女性起業家に対し、法的扶助や情報、保護サービスへのアクセスを提供します。

## SDGsへの貢献

